

KOCHI 2016 ROTARY 2017 CLUB SINCE 1937



2016-17年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3287回
第3288回

2017年1月10日

2017年1月17日

2017年1月24日発行

● 会長挨拶



皆さん、あけましておめでとうございます。酉年の今年は、内外ともに随分忙しい年になるかも知れません。1月5日の産経新聞の1面トップに、28年度に調査したようですが、平成24年度の1人当たりの県民所得ランキングで、

沖縄県が計算方法のやり直しで、何と28位にランクアップされ、めでたくブービー賞であった高知県が最下位になったことが、報道されました。

それがどうしたと思わずにはいられませんが、ゆるキャラグランプリで「しんじょう君」が悲願達成でいいのではないのでしょうか。県民幸福度ランキングも全国最下位だそうです。でも、そんなこともどうでもいいんじゃないかなというふうに思われます。幸福だなと感じるの

が幸福であるのではないかと思うわけです。

同じく産経新聞に、日本財団の笹川会長が年頭所感で、近江商人の売り手よし、買い手よし、世間良しの共通価値の創造を日本は常に行っていると述べています。この考え方は、職業を通じて社会に奉仕するロータリー精神と全く同じではないかと思われます。いろんなデータに一喜一憂することなく、若い人も壮年も高齢者も、みんな明るい希望を持って努力すべきだとも言われています。それこそが青春であって、楽しいふるさと高知の未来があると、私も思いました。

今年は高知ロータリークラブの80周年でございます。みんなで楽しいロータリーで手をつないでいきたいと思えます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

本日のゲストスピーカーは、日本防災植物協会事務局長・シニア野菜ソムリエ食育マイスターの斎藤香織様です。後ほどお話を伺います。



■本日のプログラム [1月24日]

ゲストスピーチ
公益財団法人 修養団 伊勢青少年研修センター所長
武田 数宏氏
「今をいきいき」

会	長	川	添	昇
副	会	高	村	禎
幹	事	伊	丹	由
副	幹	高	橋	明
会	報	森	木	潤
責	任	一	郎	

1月10日 例会

● **ロータリーソング** 「君が代」「四つのテスト」「バースディソング」

● **今週のピアノ曲** 「精霊流し」 ピアノ演奏：山内りり会員

● **お客様**

米山記念奨学生 ムチャンガ・シファ・ジョウエレさん

高知県こども英語弁論大会高知RCクラブ会長賞受賞 高知市立横浜小学校2年 和田^{ひのめ}桜雨さんとお母様



● **ご挨拶**

横田英毅次々期会長

ここ2年ぐらいいは出席免除になっており、せめて会費会員で恩返ししようとのんびり構えていたら、突然はめられて次々期に会長を務めることになりました。よろしくお願いします。

中島和代次々期幹事

忙しいと言って断ろうと思ったら、あの忙しい横田さんがやるのに、あなたはどうかということ、お断りできなくなっています。皆さん、ご協力をどうかよろしくお願いします。

◆ **委嘱状伝達**

筒井善樹会員 (2017-18年度 国際奉仕委員会長期交換小委員会委員)

● **退会挨拶** 泉田 優会員

このたび高知RCを去ることになりました。3年8ヵ月お世話になりました。ありがとうございます。

私、1月19日、帝国データバンクを辞めますが、後任として笠井勇治という者がまいります。引き続き、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。私は、3月中旬、龍馬学園に入社し、高知の次世代の育成に努めていく所存です。皆さまには今後も高知で可愛がっていただきますようお願い申し上げます。

転職者がその土地に思いを入れるのは、食がいい、自然がある、だけど1番は人なんです。全国7ヵ所を回ってまいりましたが、この高知は仕事人生をここで尽くしたいという思いを抱かせてくれる土地でした。そう思わせていただいたのも、ロータリークラブのお仲間のお陰です。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

● **高知県こども英語弁論大会でのスピーチ披露** E.Hさん

● **80周年企画委員会より**

一度、皆さんのご意見を伺う方がいいのではないかという事項をFAXにてお送りします。忌憚のないご意見をよろしくお願いします。ただ、全員の希望に添うことは不可能ですので、ご意見を参考に進めてまいりたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。



● **幹事報告**

- ・1月のロータリーレートは1ドル116円です。
- ・来年度7月から80周年記念事業の積み立てが開始されます。金額は3,000円×10ヵ月分です。予算措置の必要な方は手続きをお願いいたします。年度当初にお知らせをしましたが、新入会員向けに再度のお知らせです。
- ・来週17日はテレビ高知にて職場例会です。締切は本日となっています。テレビ高知の南側の創価学会の駐車場を借用することになっています。できるだけ乗り合わせていただくと幸いです。
- ・2月18日土曜日はIM（インターシティ・ミーティング）となっています。受付は12時から、開催13時からということで、城西館で開催されます。3年未満の会員は出席義務となっていますのでよろしくお願いします。締切は1月の20日です。
- ・例会終了後、定例の理事会を開催いたしますので、理事の方はお残りください。



● 次期幹事より

2017~2018年度地区研修・協議会が3月5日(日)10時から15時30分まで、ザ・クラウンパレス新阪急高知にて開催されます。出欠の締切は1月20日です。委員長以外が出席の場合は、出席者名をご連絡ください。

● 国際奉仕委員会より

ガバナー月信1月号の9ページに募集要項が掲載されていますが、次年度の短期交換留学生の募集をしています。希望者は次年度の委員長または事務局までご連絡ください。

● ゲストスピーチ

防災植物と食育

日本防災植物協会事務局長・シニア野菜ソムリエ・食育マスター
齋藤 香織 氏

私は、普段はシニア野菜ソムリエとして商品開発やメニュー開発、また食育マスターの資格も持っており、特にお子さん達に食の楽しさ、素晴らしさを伝える活動をしています。食育というのは、いろいろなものを含んで幅が広いのですが究極は生きる力を身につけることだと思っています。



防災植物とは、山野に自生する植物の中から、災害時、食糧難になったときでも安全で簡単に食することができる物と定義しています。「防災植物」という言葉は沢良木庄一さんという高知県を代表する植物生態学者の先生が造ったものです。ずっと高知県の教育に貢献してこられて、四つの学校を創られました。御年93歳、頭も身体もばりばりで現在も環境省・国交省のアドバイザーを務めておられます。

先生は私の畑のオーナーでもあり、先生とお話する中で、防災と植物ということで、自分の周りの植物を含む自然環境をよく知ることが災害対策の1歩になる、その環境の中に食べられる山野草がたくさんあることを伝えていきたいという先生の思いと食に携わる私、お互いの専門が合致して一昨年7月に「日本防災植物協会」を立ち上げました。そして、これは高知県の豊かな自然の中から生まれましたと、高知県のPRも行っていきます。

私たちは、生まれて死ぬまでずっと物を食べ続けなければいけません。自分の身体は自分で食べた物でしかつくることができませんから、食べ物はずごく大事で、それに関する知識、食の選択力というのは大切です。そういう意味からも、食育とは生きる力を身につけることだと思えます。

私が高知に来て初めに思ったのは、本当に自然が豊かで美しく素晴らしいということです。でも、子どもたちは外で遊んでいないんです。外に出ていないということは自然のこと、植物のことを全然知らないということです。

そこで、私たちは子どもたち、そして若いお父さん、お母さん方に防災植物を通じて自然の素晴らしさ、楽しみなが

ら防災意識を高めてほしいと、年間を通じて体験型防災植物教室を開いています。まず外に出て自然をよく観察する。野草を探して採ってくる。採ってきた植物の名前、食べ方、有毒かどうかの見分け方。今日勉強したものをみんなまで食べる。この食べることがとても重要だと思っています。

災害が起こったら、大概の人は避難所に行きます。そこで出される食事は菓子パン、冷たいおにぎり、備蓄食料、カップラーメン、お菓子等々、ほぼ炭水化物です。これが1週間、2週間、長くなると栄養バランスが崩れてきます。実際に、東日本大震災や熊本地震では、本当に野菜が食べたかったといった声が多くありました。ですから、こういう食事の栄養補助としても防災植物は役に立つと思っています。災害時は調理器具、火、油、調味料などありません。そんなときにどう食していくのかといったことも提案しています。例えば、スナック菓子の味が濃く、塩分が強い、脂分が多いといった特徴を利用します。スナック菓子を叩いて細かくして野草と和える。野菜の苦み、えぐみは脂を合わせると食べやすくなります。缶詰の中身を食べた後の汁を調味液として使えます。ごまやふりかけは軽くて保存性が高いので、皆さんの非常持ち出し袋に入れておくことをお勧めします。

また、日常の食卓で野草を利用することも大切だと思っています。昨年8月にLLPしまんとさんと共同で「四万十フレーバー防災植物カフェ」という野草料理を食べていただくカフェをオープンしました。店内にはその日に出した植物を飾っていますので、味で楽しむ、匂いを嗅ぐ、目で確認していただくことができます。

植物には海や高山など特徴的な生息地を持つものもありますが、私たちが扱っているのは全て住宅の周り、人里の周辺に生えているもので、北海道から沖縄、同じ気候を持つ外国でも見ることができます。これから、防災植物を日本全国、アジアの諸国にまで広げていきたいと思っています。

現在会員を募集しています。個人会員、法人会員、いずれでも興味のある方はぜひお声をかけてください。会員の方にはいろいろな特典もご用意していますので、ぜひご協力をよろしくお願いします。

◎防災植物の例

シロツメクサ・・・花も葉もおいしく食べられる。天ぷら
がおいしい、若い葉はゆがいたり、ベーコンと炒める
カラスのエンドウ・・・くせがなくおいしい。葉に細かい
毛があり、ゆがいてもサクサクとした食感があり調味料
も絡みやすい

アキノノゲシ・・・レタスの原種といわれています。

ヤブツルアズキ・・・アズキの原種と言われ、花も食べら
れるし、花のあとにできるサヤもゆがくとおいしく食べら
れます。

1月17日 職場例会

●ロータリーソング「四つのテスト」

●会長挨拶

本日は、テレビ高知さんでの職場例会です。井上社長はじめ、前社長の竹村相談役、テレビ高知の方々には、大変お世話になります。

テレビ高知さんの開局は1970年4月1日とのことですが、ちょうど私が大学を卒業する頃だったと思います。歳がわかってしまいます。それまではNHKと高知放送の2局だけで、東京から帰省すると随分田舎に帰ってきたなという感慨を持ったことでした。一局増えるだけで幾分その感が緩和されたような記憶があります。社員数は70余名とかお聞きしていますが、少ない人数で社員一人当たりの高知県の情報や文化に寄与する貢献度は抜群に高いものだと感服しています。

こどもの頃、家の近くの鏡川の堤防に立って、九反田に建設された高層マンションに対しては、わずか一握りの住民に慣れ親しんだ風景を壊されたという思いでしたが、その後同じように景観が変わっても烏帽子山のテレビ塔は許されると思ったことでした。

社会の公器としてますます素晴らしい番組の配信や制作をしていただけますよう、お願い致します。普段めったに見ることのできない社内風景や、スタッフの皆さんのお姿を楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。



●ご挨拶

井上良介社長（会員）

当社は、南海トラフ地震対策として隣の本社屋を建て替え、昨年3月から新しい本館で業務を開始しております。

当社の新社屋は、災害時に支障をきたさない鉄筋コンクリート5階建てで、耐震基準を上回る強固なつくりになっています。設計は千頭会員と、坂本龍馬記念館の設計者である、高橋晶子さん、建築は、地元の岸上工務店さんに手がけていただきました。

1階はロビーと喫茶を配置していますが、待合室のカーペットは太平洋をモニュメントとし、高知県をデフォルメした嶺北杉のベンチを置いています。防災面では、ロビーの天井高さ7m、耐震強度は震度6強から7程度まで、津波の影響のない3階にスタジオや編集機、発電機などを設置しています。報道フロア、スタジオで57坪。環境面でもLEDを多用、人感センサーも設置しています。また、屋上にはソーラーパネルを設置しています。



竹村修己相談役（元会員）

弊社は、昨年ライバル他社にさきがけて、災害に強いビルに建て替えました。心配していた報道スタジオも新館の4階に新設しましたし、非常用発電機も屋上に敷設しましたので、万一、近い将来南海トラフ巨大地震が発生しても、県民の命を守る重要な情報を伝達できる態勢が整っていることとなります。

本社ビルの建て替えを意識したのは、私が出張で東日本大震災で深刻な被害のあった宮城県石巻市を訪問した際、時間が経過しても復旧されずに震災の爪痕を残したままの悲惨な現状を目の当たりにしたときからです。帰高してから、井上社長をはじめとする当時の役員、社員に、県民の皆さんに報道するためには、老朽化した本社ビルを建て替えることは急務ではないかと提案をしたところ、全員から賛同があり、キー局であるTBSにも出向き説明をして、賛同をいただき新館の建築に至ったという次第です。

先ほどのお話にもありましたが、千頭さんには、私どもの放送にかける思いをしっかりと理解して設計をしていただきました。また、建築のときには、社員とも何十回となく打ち合わせを行い、コンパクトではあるがパンチのある建物となっています。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知ロイヤルRC	1月24日	職場例会(旭)	高知南RC	1月26日	職場例会(阪)
高知中央RC	2月 2日	夜間例会(城)	高知ロイヤルRC	2月 7日	夜間例会(旭)
高知東RC	2月 8日	夜間例会(阪)	高知南RC	2月 9日	ロータリー休日(阪)
高知北RC	2月20日	IMに振替(三)	高知RC	2月21日	R創立夜間例会(三)
高知東RC	2月22日	職場例会(阪)	高知南RC	2月23日	夜間例会(阪)
高知中央RC	2月23日	ロータリー休日(城)	高知西RC	2月24日	夜間例会(三)

※例会場ホテル：(三)…三翠園(城)…城西館(阪)…ザクラウンパレス新阪急高知(旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

😊 ニコニコ箱 【1月10日】

- 脇口 宏 あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。今年も初詣でオミクジをひきました。何と大吉で、何でもかなうとのこと。皆さまのご支援で大吉の年末を迎えられることを願ひましてニコニコします。
- 大谷 聡 先週末「はしけん」の大会に出席しました。「はしけん」は2回目で十分ルールも知りませんでしたが、図らずも横綱になってしまいました。この強運を皆さんにお裾分けするべくニコニコさせていただきます。
- 川崎 卓巳 誕生日のお祝いをありがとうございます。12月の錦山CCの月例で後半36の79で回り、優勝できました。1月も78で首位タイでした。昨日、プレーオフで前半池ポチャ、OBありの42で何とかいけるかと思いましたが。しかし昼間、レモンサワーを飲み過ぎて、後半大たたき。正月早々、まさに泥試合でした。
- 竹下 篤範 } 誕生日を祝っていただきありがとうございます。
 山内 るり }
- 中田 由季 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。主人の誕生日をお祝ひいただきありがとうございます。1月1日が誕生日なので、例年お正月用のお花を兼用させていただきます、我が家は大助かり。美しい花をありがとうございました。
- 細田 長司 誕生日を祝っていただきありがとうございます。泉田さん、ロータリー例会で元気な声が聞こえなくなるのは大変残念ですが、龍馬学園にお勤めとのこと。これからもよろしくお願ひします。
- 西山 彰一 お陰様で62歳の誕生日を迎えることができました。これからもよろしくお願ひ申し上げます。
- 岡 亮助 あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。誕生日を祝っていただきありがとうございます。
- 西山 俊彦 家内の誕生日を祝っていただきありがとうございます。
- 吉村 貴志 先月の家内の誕生日にすてきな花をいただきありがとうございます。
- 入交 章二 あけましておめでとうございます。本日、出張で新年初例会に出席叶わず、ニコニコで皆さまにご挨拶です。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。
- 関 裕司 高知RCの皆さん明けましておめでとうございます。年賀状をお出ししなかったもので、この場でご挨拶申し上げます。年賀状の代わりに燦燦基金に2000円寄付しました。皆さんもご協力ください。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マークアップ	出席率
1月10日	(-6)92	63	17	6	80.23
12月20日	(-5)93	66	4	18	95.45
12月13日	(-7)93	66	4	16	95.35

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マークアップ	出席率
1月17日	(-7)92	59	11	15	87.06
1月 3日	ロータリー休日				

● 累計額 [1月17日現在]

ニコニコ箱	576,700円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	180,218円	ポリオ募金	159,600円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [1 月 31 日]

会員スピーチ
 高知大学 学長
 脇口 宏 会員
 「高知大学修学支援基金の意義」

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>